

いばら4Hクラブがサツマイモの直売を行いました。

いばら4Hクラブが、11月20日、21日に「道の駅まくらがの里こが」でクラブ活動の一環として、サツマイモの直売を行いました。

いばら4Hクラブは古河市三和地区の若手農業者13名で組織されています。例年、さんさんまつり等のイベントで、農業の魅力発信を目的として野菜の直売を行っていますが、今年はコロナ禍のため、イベントの開催がありませんでした。なので、今年はクラブ員が各自で育てたサツマイモを持ち寄り、地元の「道の駅まくらがの里こが」で焼き芋の販売、サツマイモの詰め放題を行いました。両日とも晴天に恵まれ、焼きたての焼き芋とサツマイモの詰め放題はどちらも大変好評で、用意したものは完売しました。

普及センターでは、今後も後継者クラブの活動支援を通じて、農業の魅力を発信していきます。



令和3年11月25日 坂東地域農業改良普及センター 畑木駿祐（担い手）